



2025年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社環境フレンドリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 車 陸昭
(コード：3777、東証グロース)
問合せ先 管理部長 中村 尚美
(TEL. 03-6261-0081)

連結業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

本日付「2024年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した2024年12月期(2024年1月1日～2024年12月31日)の連結業績につきまして、前期実績値(2023年12月期(2023年1月1日～2023年12月31日))との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は当該期間に係る業績予想を公表していないため、増減につきましては実績値との比較になっております。

記

1. 2024年12月期連結業績の前期実績との差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 期 実 績 値 (A) (2023年12月期)	16,999	205	169	153	0.55
当 期 連 結 実 績 (B)	17,237	△53	△69	△154	△0.54
増 減 額 (B - A)	237	△259	△239	△308	
増 減 率 (%)	1.3	—	—	—	

2. 差異の理由

2024年12月期の連結業績予想については、既存事業及び新規事業において、計画の実現可能性を含めて不透明な状況が続いており、業績予想の合理的な算定が困難であるため、「未定」としておりました。

電力小売事業では、急激な電力価格の高騰や補助金など政策方針の変更により事業への影響が懸念され、2024年4月以降、新規受注を停止しております。リユース事業では、iPhoneやゲーム機器の仕入れコストが上昇した一方で、中国におけるiPhone販売不振により販売価格が予想を下回る結果となりました。また、2025年2月14日付で公表した「特別損失(減損損失)の計上に関するお知らせ」に記載の通り、主に株式会社EFネクストテックが展開するリユース事業における外部環境の変化による継続的なコスト増加と、同事業におけるのれんの減損処理に伴う減損損失を計上した結果、前期の業績を下回ることとなりました。

なお、連結業績及びセグメント別の業績については、本日開示された「2024年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以 上